

全市連コロナウイルスの影響(2020.07.28現在)

県名	市場名	市 売 等 近 況
北海道	北海道木材市場 (協)	<u>次回市開催日は8月7日(金)、例年「中元市」として参加人数も多く、市終了後参加者全員による焼肉を実施も、今年はコロナの関係で焼肉は中止。当組合職員、買方組合員、売方組合員とのコミュニケーション取れない事が残念。今回もコロナ対策に万全を期し、マスク、除菌、密にならない様に配慮して市売開催致。</u>
宮城	仙台木材市場	7月9,10日の展示会の販売額は前年同期比30%減も来市者220名超。高額なものは売れず並材中心だったが市の盛り上がりと全体の雰囲気の明るさに心強さを感じた。 マスク、体温測定、手指消毒にも協力的で恒例の現金つかみ取りに、一瞬コロナを忘れる時間を楽しんでいただいた。益々厳しくなる商況も”頑張っ”て“行くしかない”と思っている。 <u>以降、大きな変化なく、雨の影響もない。(製品)</u>
福島	福島県木材市場 (協)	<u>○(株)平木材市場 7月30日の納涼市は開催予定。原木の入荷は時期的なこともあるが少なくなってきた。価格は下がったままで、引き取りされず丸太が土場に残っているせいか、買い控え傾向にある。</u> <u>○福島県中央木材市場 7月21日に納涼市を開催。来場者は県内客のみ。セリも再開し、飲食も消毒等感染防止に十分に気をつけて再開した。国有林、民間とも直送取引をしているのか入荷が少ない。製品売上げもそれほどでもなかった。</u> <u>○(有)福島原木センター 平市については通常どおり開催している。セリよりも随契が多い。荷動きは製材工場の動きが悪いのか動きは鈍い。価格は低迷気味、9月から伐採が始まるので10月からの動きに期待。</u> <u>○(協) 奥久慈木材流通センター 月2回の平市は定期的で開催しているが入荷が少ない。価格は下げ止まり。長雨の影響で入荷が少ないこともあるが、コロナ禍の影響か、製材工場の動きが悪いのでバランスが取れているところもある。</u>
千葉	千葉県木材市場 (協)	<u>6月18日の記念市に昨年より良かった。6月25日、7月2日、9日、16日の市では売上落ちてきており、コロナの影響が出始めている。8月が心配。(原木・製品)</u>
埼玉	埼玉木材市場	<u>6月15日及び7月17日の市は開催。元落ち無かったが、コロナと悪天候で原木入荷少なかった。8月12日の市を開催予定。(原木)</u>
埼玉	(株)吉貞	<u>7月の市は開催、8月も開催予定。6月、7月は売上2割程度減、稼ぎ頭の戸田が悪く、間柱等の荷動き良くない。(製品)</u>
東京	新東京木材商業 (協)	4月及び6月の市中止、 <u>7月も中止した。思ったより落ち込んでおらず、木材と建材に差があるが、そこそそそれなりに引き取られている。(製品)</u>
東京	東京新宿木材市場(株)	<u>7月3日府中センターで特卖会、7/22(水) 鶴ヶ島売場：買方組合主催『納涼市』を開催。来場者多いが売上伸びない。</u>
東京	(株)東京木材相互市場	・吹上市場 6月より対策(マスク着用・フェイスガード・検温等)を講じ記念市を開催。買方引取状況はリフォームに極端な影響が見られる。 ・筑波市場 7月も対策を講じ記念市開催予定。所属問屋の倒産による影響は大きく、各方面への対応と現状把握に注力。買方引取状況は変わらず。 ・柏センター 取扱高 対前年比：5月 88.8% 6月 110.9% 7月の特卖会を秋ごろ(日付未定)へ延期。 ・筑波銘木市場 7月以降の市は消毒液設置とマスクの着用、熱中症対策を講じ予定通り開催。 ・マルタピア(三重) 市は対策を講じ開催。対前年比：取扱高83.4%、取扱㎡95.2% 平均単価82.9% ・プレカット 3月から5月は積極的な営業自粛をしたものの、受注落ち込み(影響)は軽微。また、7月の受注状況も微減程度。ビルダー顧客の当面の受注量は影響なしとの見通しではあるものの、一般顧客の減少は未知数であり全体的には20%前後の減少を想定している。 ・事業部門(直販部門) ホームセンターに対する売上は微減程度。買方売上は対前年比20%減。今後も与信に注視。 <u>体制は平常に戻したが、売上は戻っていない。</u>
東京	東京木材市場(株)	検温、マスク等予防対策を徹底し6月18日に記念市を実施、 <u>7月2日は経常実施、8月6日市場開設4千回記念市開催予定。7月は、昨年キャンペーン実施したこともあり、売上前年比4割減。コロナの影響への支援策活用が注目されている。(製品)</u>
東京	丸宇木材市売(株)	6月10日大栄浜平市以降、北浜、京葉、下館で対策講じつつ競売再開。 <u>7月以降、記念市を実施、7月9日北浜中元市&松坂材展。8月も開催予定。7月の来客悪かった。(製品)</u>
東京	東京中央木材市場(株)	<u>4月22日の市から来場者検温実施、5月13日以降全員にフェースガード配布、6月10日から、昼食提供を再開(距離を確保)。7月1日の記念市は、昼食会場を林場に設定し、今までの対策をより厳格に実施して開催。地元向け並材はいいが地方からの来客少なく役物苦戦。5月までセンターの売上落ちていないが、6月以降落ちている。(製品)</u>
東京	東京銘木(協)	・全銘連傘下各市場については、6月は協秋田県銘木センターが6月上旬に予定していた市売の規模を縮小し、メイン行事を7月に延期。他の銘木市場は感染防止措置を講じながら、予定通り市売を行った模様。 ・7月は引き続き感染防止措置講じながら予定通り開催すると聞く。「東京銘木市場」の7月の市は感染防止措置を講じながら予定どおり市売を行う。 ・売上は、どの市場も昨年比で、落ち込んでいる傾向。6月は、ほとんどの市場が予定通り市売を行ったが売上回復は厳しい模様(季節的な問題もあり6月は原木新材が減る時期で製材品の新しいものは、未だといった季節)。 <u>7月の市は予定通り開催、8月も開催予定。(製品)</u>
神奈川	(株)横浜連合木材	5月までは前年と同等の売上、6月は厳しく20%強落ちた。現状からは7月、8月も苦戦を強いられそうな気配。自粛解除後の感染拡大を重く受け止め、早々、秋の売出しの中止を決定。人が集まる行事は今年いっぱい開催しないことを決定、会議は書面の活用や最小人数での開催を決定。秋の売出し中止で年間のデリバリーが消えたが、問屋は日々の営業に専念するとの方針を固めた。その分来春の創立売出し開催が可能な状況であれば、賑々しく開催することを予定。(製品)
神奈川	ナイス(株)	<u>弊社各市場は6月5日以降の記念市及び通常市を順次再開、再開に当たり社員及び来場者全員のマスク着用、入場時の消毒、ソーシャルディスタンスの確保を徹底し、食事提供無し、事務所内での打ち合わせ禁止の措置を取っている。止まっていたものが動き出している。</u>

神奈川	(株)相模原木材センター	6月27日、1カ月遅れで記念市を開催。都の感染者がまだ増えている中、緊張感をもって、競売も縮小し、時間短縮しての開催。式典は通気の良い中央通路で行い、冷風扇と扇風機で常に空気を循環、司会台にシールド、マスクをしてお客様には距離を置いて全員着席していただき、競り子はマスク&フェイスシールドを着用。残念ながら若干お客様が少なく、盛り上がり欠ける記念市でしたが、次回、創立記念市の参考になり、コロナ禍の中、新しい一歩を踏み出していったと思う。
愛知	(株)東海木材相互市場	<u>素材入荷は降雨等で前年同期比半減、製品は約9割、合板工場が原木受け入れ減、8月が心配。7月14日西部市場サマーセール、7月17日大口市場素材特別市・製品材揃、辻文サマーセールを実施したが、素材入荷半減、製品はほぼ横ばい。単価も並材悪く、特殊材で平均単価がアップしている状況。(原木・製品)</u>
愛知	西垣林業(株)名古屋市場	<u>・4月、緊急事態宣言期間中、全ての市日イベントを中止し、市日は特売日対応(縮日)とした。・5月、緊急事態宣言解除後、特別市(5/27)を再開。昼食&競売は自粛し、商談会のみ。・6月、特別市(6/24)は、昼食提供自粛継続しつつ、競売再開した。・7月、特別市(7/15)は、昼食(弁当)提供再開し通常運営に。産地関係者を招いて優良高知土佐材展を開催。・8月以降の特別市も、感染防止策を講じながら、通常運営を予定している。・市場売上高、上期(1~6月)は前年比約▲10%で推移。入荷>出荷の状況で荷動きは悪い。(製品)</u>
三重	ウッドピア市売協同組合	6月11日に3箇月振りに特別市を検温、フェースガード着用等予防対策して開催。遠方からの来場あったが販売伸び悩んだ。 <u>長雨で原木入荷少なく、売上も落ちている。合板原木も厳しく7月に入り、更にバイオマスチップ用に流れている。(原木・製品)</u>
大阪	(株)大阪木材相互市場	<u>・コロナウイルスの影響で前年同月比、2~3割減が続く。外材に比べ国産材の減少幅が大きい。販売状況は、前年同月比、2~3割減が続く。国産材、外材とも減少幅は変わらず外材(ホワイトウッド)の在庫量が増加。大口であるプレカット工場からの注文の減少が続く。舞台・ディスプレイ関係の注文も減少。</u>
奈良	西垣林業(株)桜井本社等	<u>・奈良県7市場：2020年1~6月(前年1~6月比)取扱材積 +8.7% 売上金額 -12.5% 平均単価 -18.6%。製品需要の先行き見通し不安による影響が県下原木市場の売上金額及び平均単価の昨年比マイナスとなって表れている。暖冬で例年に比べ寒伐り材の施業が進み、ヒノキ材は4月、スギ材は5月迄出材量が豊富で、コロナウイルスの影響により、3月以降は急激な市況下落と需要者の工場減産体制による原木入荷制限等が生じ、需給バランスが大きく崩れ、虫勾による材質に傷みのでる時期での土場滞留が生じ、6月以降は山側の施業をストップする動きに追い込まれ、7月の出材量は減少傾向。</u> <u>・今後の見通し 7月の長雨による今後の出材への影響は大、林道の崩壊等が奥地で見られ、復旧にも時間を要し、夏場は一気に出材量減に転じ、通常施業に戻るのは10月以降と予想。秋以降の出材も原木価格の底入れ時期が見えない事により山林所有者の施業意欲沸かず、立木調査及び施業計画立案が進んでいない現状からは予測が立てにくい状況。特に並材は需要者の工場減産・原木入荷制限が7月以降も続き、今後の回復の見通しが立たず、原木の滞留・傷みを考慮し、原木販売価格の損失を見切りバイオマス工場への納入比率が増加しており、今後の山側の施業も出材を伴わない除伐・撫育施業にシフトされる状況が続く為、引き続き原木市場への出材量は少なくなる見通し。</u>
岡山	真庭木材市売(株)	<u>市は通常通り、降雨の影響もありヒノキ原木価格戻した(17,000円→19,000円/m³)、スギは構造用10,000円、合板用(7,000~7,500円/m³)及びバイオマス用材(6,000円/m³)。製材工場も製品売れず困っている。7月4日特別市は開催、8月も開催予定。合板取り原木販売に苦戦、合板向け需要戻らず、バイオに流れる。今後8,9月は先行き不透明で心配。韓国向け製品輸出は好調との情報もある。(原木)</u>
岡山	(株)津山総合木材市場	<u>市は通常通り、原木価格、ヒノキは柱取り19,000円/m³に戻した、スギは9,000円/m³。合板向け原木は6,500円/m³。製品は価格下がらないが売上悪い。7月2日製品特市開催も低調。大手の住宅振るわず、プレカットはだんだん悪くなっている。9月あたりが底か。(原木・製品)</u>
広島	(株)福山中央木材市場	<u>長雨で材が出てこない。合板工場も週4日稼働のところもあり、原木受け入れにも影響。コロナの状況異なり、状況に応じた行政対応を望む。不動産部門も賃料等で影響が生じている。(原木)</u>
愛媛県	大木坑木(有)宇和島出張所	<u>市は月2回通常通り開催、来客落ち込んでいたが回復、原木価格少し落ち着きヒノキ16,000円/m³、スギ10,000円/m³。製材工場は売れるものを扱っている状況。プレカットも7月、8月は期待できず秋に回復期待。合板工場受け入れ台数制限しているところもあり、その分が市場に流れてくる状況も。大雨で道路傷んだが出材徐々に回復、現在原木品薄も秋口に出材増となれば、価格一段の下げも懸念。(原木)</u>
徳島	(株)ゲンボク	<u>少し動きは出てきたが、もともと淡路の顧客多く来場者少ない、売上も2~3割程度減、コロナ感染増、7月の記念市も休止、付売りに、売上10~15%減。地場の大工の仕事が見えず、プレカットも羽柄材中心、構造材は県産柱材よりも集成材へ流れている。(製品)</u>
福岡	福岡市木材(協)	<u>単価は下も6月は忙しかったが、7月は落ちている。普段1時間の市が30分で終わった。既受注分の仕事はあるが新しいものが見えず、7月・8月期待できず、場合によっては年内はだめかも。施主のローンに対する銀行の査定厳しくなっているとの情報が複数ある。(製品)</u>
長崎	佐世保木材(協)	5月の市は12日は開催、22日は中止、6月は3回とも中止の予定。市以外の特売は来客、市況とも去年に比べ振るわない。(製品)
大分	(株)ナンブ木材流通	<u>6月に市は2回開催に戻る、7月も2回開催も豪雨等(道路、伐出、輸送)で入荷は普段の3割程度、出材2割程度のところもあり市中止の市場もある。平均単価は少し戻し11,800円/m³前後、輸出向け原木は弱く、山直なら8,500円/m³のバイオ向けと変わらない状況。合板工場受入も入荷制限。(原木)</u>
大分	日田地区原木市場(協)	<u>・日田市森林組合(2020.07.21報告) 豪雨による浸水で土場内に土砂が堆積。7月20日まで土砂を撤去する工事段取りがつかず21日ようやくダンプの手配ができ土砂を除去できた。FAX等の連絡手段も復旧した。20までは土砂の撤去や復旧に追われていたとのこと。</u>
熊本	肥後木材(株)	<u>大雨で道路寸断され、伐出もできず、出材が少ない、特に県南部の主産地がやられている。原木価格上がっているが、製品価格は上がっていない。合板は一部受け入れ制限。7月27日原木記念市を開催したが入荷少なく盛り上がり欠けた。肥後木材株式会社は、豪雨での死者・大きなけが人等は出ませんでした。従業員さんの中には家が水没したり、孤立したり、アクセスが無くなったり電気水道等のインフラ不具合等で大変です。人吉支店そのものの被害は微少でした。</u>